

ニーズ等調査報告書 (2017年度)

2018年2月

一般社団法人 熊本県社会福祉士会
会員サービス委員会

ニーズ等調査報告書（2017年度）

目 次

I、調査の概要	p. 1
1、調査の目的		
2、調査の対象		
3、調査の期間		
4、調査の方法		
5、倫理的配慮		
6、回収の状況		
7、集計の方法		
II、調査の結果	p. 2
III、調査の考察	p. 16
IV、まとめ（提言）	p. 18
※ 参考資料（調査様式、問9・10の自由回答の残部）	p. 19
※ あとがき	p. 32

I、調査の概要

1、調査の目的

この調査は、熊本県社会福祉士会会員の活動への参加状況やニーズ等を調査し、今後の活動内容等の向上に活かすことを目的とする。

2、調査の対象

2017年5月27日現在、熊本県社会福祉士会に入会している783名の全会員

3、調査の期間

2017年5月27日～6月30日

4、調査の方法

会員サービス委員会にて作成した調査票の郵送調査。調査票の選択肢については、ニーズ等調査（2012年度）で人数が多かった内容を採用した。

5、倫理的配慮

回答は調査の目的以外には一切使用しないことを調査票に明記し、総会において口頭で説明・依頼を行った。また、個人が特定できないように全会員を対象とし、氏名は無記名とした。

6、回収の状況

回収数：401（回収率：51.2%）

7、集計の方法

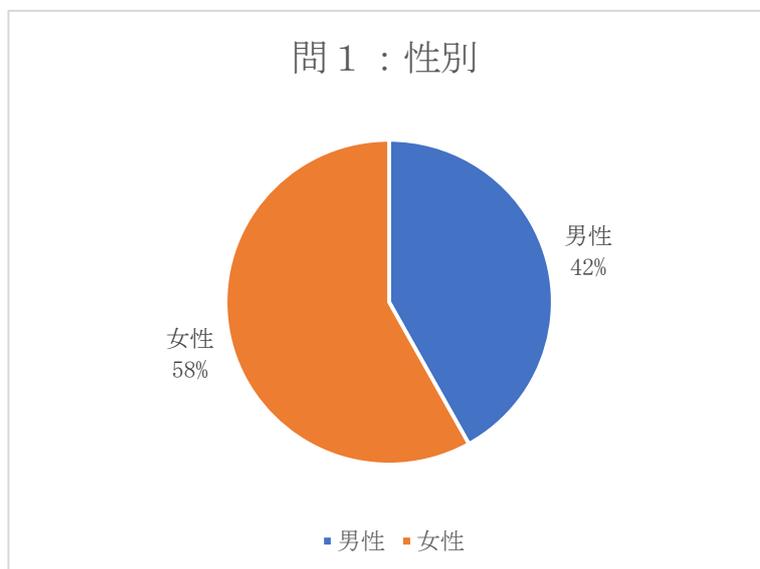
選択肢回答は、人数を集計し、割合で示した。そして、自由回答は、KJ法において、関連した内容を項目に分類し、必要に応じて割合で示した。また、分類できない内容は、その他として、原則、回答された内容をそのまま記載した。

なお、問9・10の自由回答においては、莫大な量となったため、問9については、やや不満・不満の理由のみ、問10については、要望・提案の内容のみを本文に記載し、残りは参考資料に記載する。

Ⅱ、調査の結果

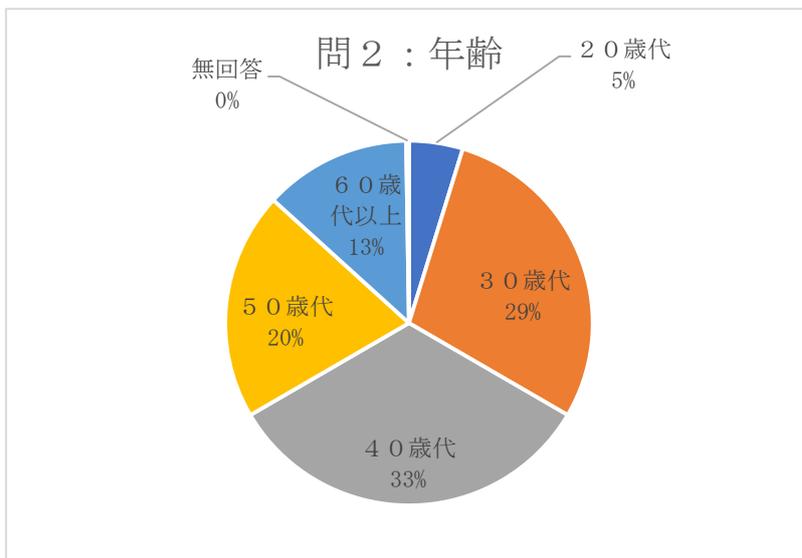
問1、性別について、該当するものに○を記入してください。

男性	168
女性	233
計	401



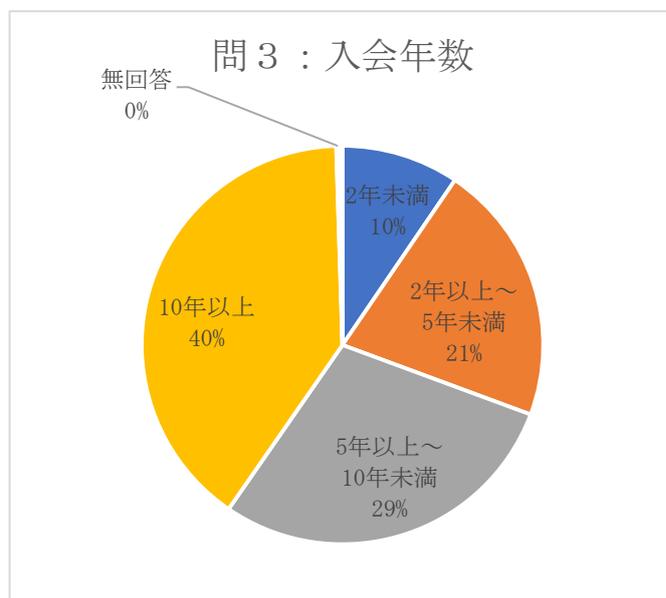
問2、年齢について、該当するものに○を記入してください。

20歳代	19
30歳代	115
40歳代	133
50歳代	81
60歳代以上	52
無回答	1
計	401



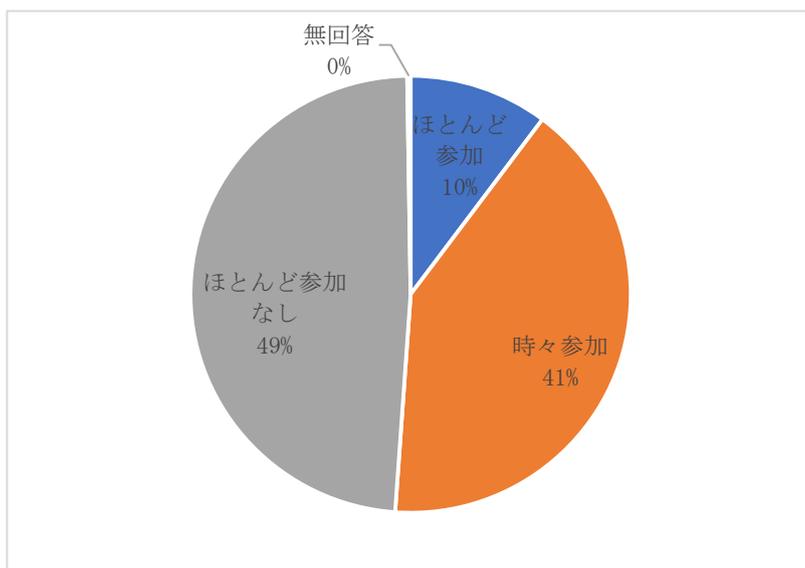
問3、入会年数について、該当するものに○を記入してください。

2年未満	38
2年以上～5年未満	85
5年以上～10年未満	116
10年以上	160
無回答・不明	2
計	401



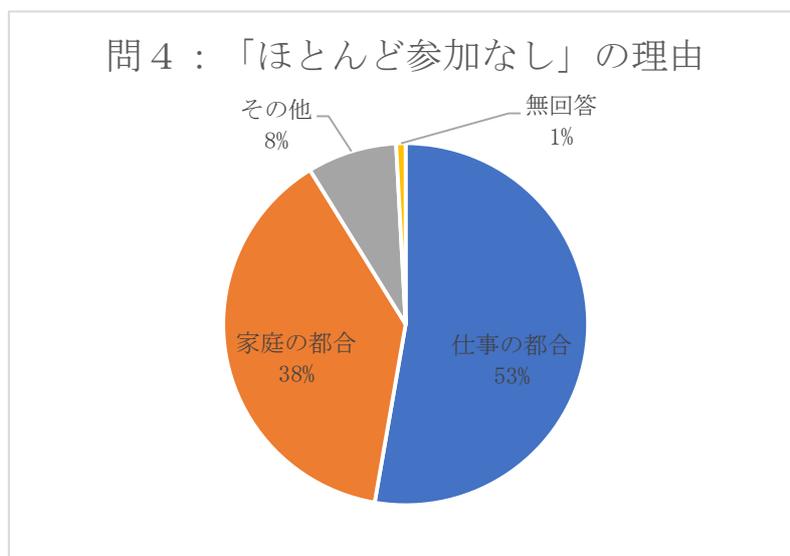
問4、会主催の学会・総会・研修等（ブロック活動を除く）の参加について、該当するものに○を記入してください。

ほとんど参加	41
時々参加	164
ほとんど参加なし	195
無回答	1
計	401



■ 「ほとんど参加なし」の理由はなんですか。(※複数回答)

仕事の都合	126
家庭の都合	92
その他	19
無回答	2

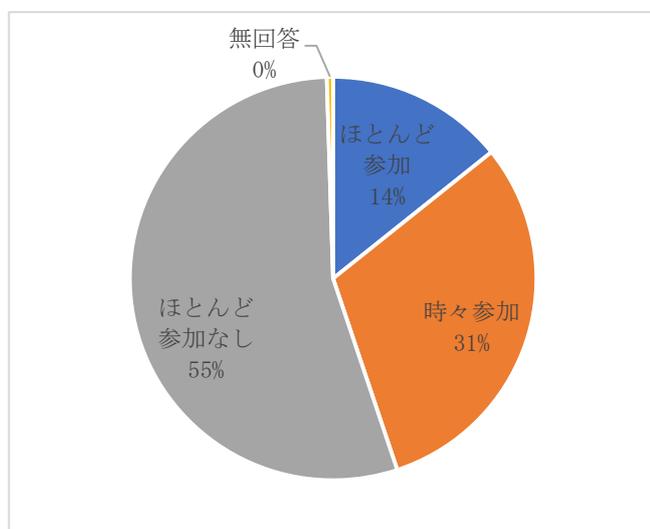


その他（19）

- ・遠距離のため（5）
- ・高齢、病気のため（3）
- ・参加費、交通費が高い（2）
- ・関心のある研修等がない（1）
- ・日程が合わない（1）
- ・興味、関心がない（1）
- ・自己都合（1）
- ・未記入（5）

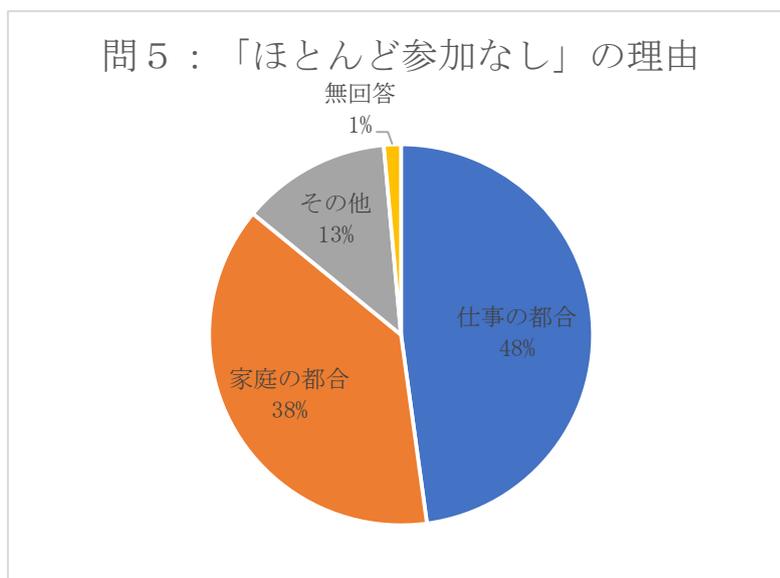
問5、ブロック主催の研修・懇親会等の参加について、該当するものに○を記入してください。

ほとんど参加	57
時々参加	123
ほとんど参加なし	219
無回答	2
計	401



■ 「ほとんど参加なし」の理由はなんですか。(※複数回答)

仕事の都合	133
家庭の都合	106
その他	35
無回答	4

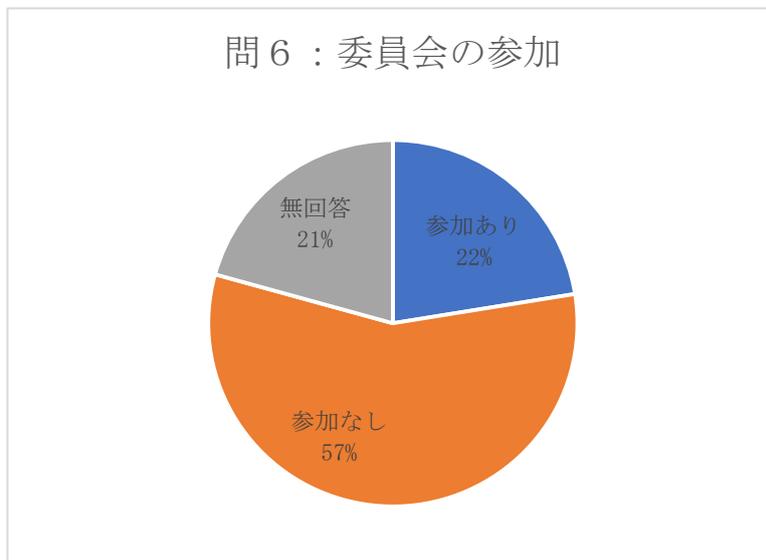


その他 (35)

- ・ 高齢、病気、体調不良のため (5)
- ・ 興味、関心のある研修等がない、自分のニーズに合わない (4)
- ・ 遠距離のため (2)
- ・ 日程、スケジュールが合わない (2)
- ・ 他の研修と重なるため (2)
- ・ 同年代の方々や知人がいない、知り合いがいない (2)
- ・ 住所地のブロックにしばられてしまい、他のブロックに参加しづらい (1)
- ・ 盛り上がらない、一部の人間で構成されている、関心の高い内容がない (1)
- ・ 現在は無職なため、なんとなく敷居が高い感じがするから (1)
- ・ 研修内容が実務と離れている事が多く理解や話題についていけないような気がして足が遠のいています。(1)
- ・ 震災で転居しており、ブロックの研修等まで参加できてないです。土日は子供もいるので研修がなかなか難しいです。(1)
- ・ 職場と住まいが違い参加しにくい (1)
- ・ 参加者が少ないようで、なんとなく参加しづらい雰囲気がある。(1)
- ・ 懇親会についてはお酒を飲まないこともあり、不参加です。(1)
- ・ 好まない (1)
- ・ 私的理由 (1)
- ・ 最近では参加できていない (1)
- ・ 活動がなかった (1)
- ・ 未記入 (6)

問6、委員会（広報委員会、研修委員会等）の参加について、該当するものに○を記入してください。

参加あり	90
参加なし	228
無回答	83
計	401

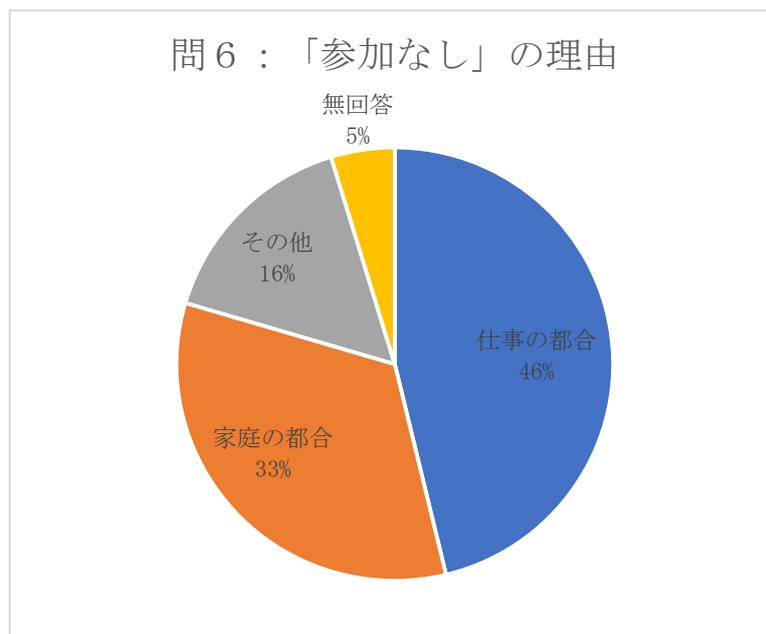


■参加している委員会数

1つ	60
2つ	18
3つ	7
4つ	3
無回答	2
計	90

■「参加なし」の理由
(※複数回答)

仕事の都合	147
家庭の都合	106
その他	51
無回答	15

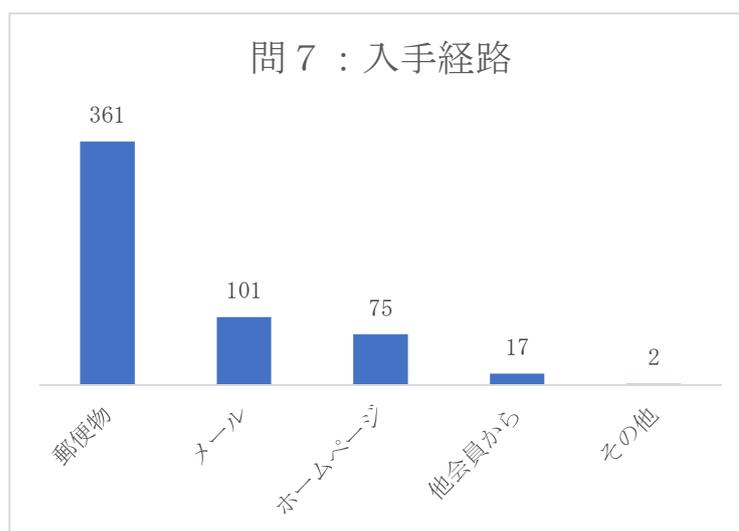


その他（51）

- ・委員会の活動自体を知らない、参加方法などがわからない（13）
- ・高齢、病気、体調不良のため（5）
- ・遠距離のため（5）
- ・他団体の活動を行っているため（2）
- ・案内、声掛けがない（2）
- ・ブロックより名前は挙げてあるのに、全く連絡がない（1）
- ・平日の夜だと移動に時間を要するため。土日の日中だと参加できる会は参加する。（1）
- ・入会当初、参加募集があった時に手を挙げたものの連絡を頂けなかったことがあって以降、参加したことがない（1）
- ・委員会より連絡なしのため出席なし（1）
- ・ほとんど参加できていないため（1）
- ・参加させてくれない（おそらく障害のため）（1）
- ・今後参加したいとも思いますが、まだ基礎研修も途中なので修了したら検討したいと思います。（1）
- ・以前は広報委員に所属していましたが、自身のことで精一杯で（1）
- ・身近に参加している人がおらず、活動内容や雰囲気が分からないため（1）
- ・各委員会が何をされているか知らない為、参加する事がどれくらい有益か、実感がない。個人的な人脈もない。（1）
- ・特にありません。（1）
- ・必要性を感じられない（1）
- ・交通の便、地域差（1）
- ・自己都合（1）
- ・未記入（10）

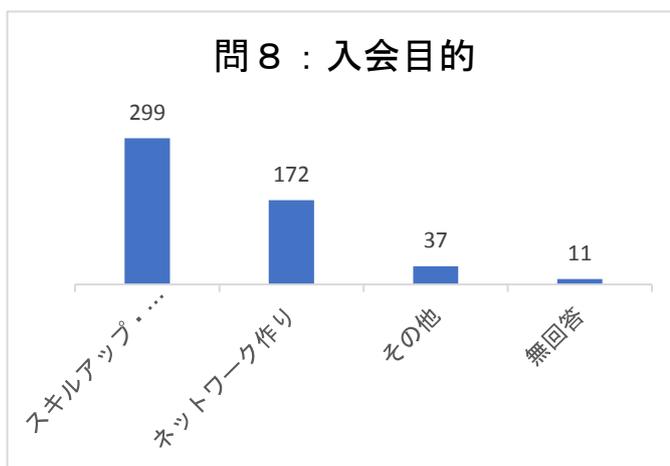
問7、研修・懇親会等の情報の主な入手経路について、該当するものに○を記入してください。（※複数回答）

郵便物	361
メール	101
ホームページ	75
他会員から	17
その他(委員会から)	2



問8、入会目的について、該当する主なものに○を記入してください。（※複数回答）

スキルアップ・自己研鑽	299
ネットワーク作り	172
その他	37
無回答	11

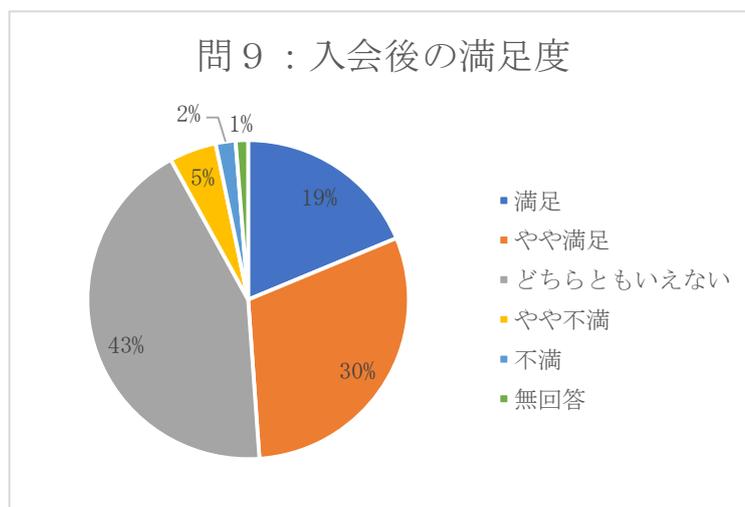


その他（37）

- ・情報収集（9）
- ・他者からのすすめ（先輩、職場）（4）
- ・入会が当たり前だと思っていた（2）
- ・職場外での能力開発、地域貢献（1）
- ・資格取得、会の内容を知りたい（1）
- ・何か役に立ちたい（1）
- ・会報誌等の購読目的（1）
- ・後見人としての活動（1）
- ・他県で加入していて、熊本に来た際に退会できなかった（1）
- ・社会福祉士の社会的地位向上のため（会員数増加へ寄与したいため）（1）
- ・ブロックの役員になったため（1）
- ・義務感（1）
- ・過去に入会し、続いているため（1）
- ・とりあえずつながっておきたいと思うから（1）
- ・職場にて加入することになったため（1）
- ・なんとなく（1）
- ・まだまだ経験も浅く、技術的にも未熟なので今後「社会福祉士です」と堂々と言えるような自分になりたいと思っています。（1）
- ・恩返し（1）
- ・未記入（7）

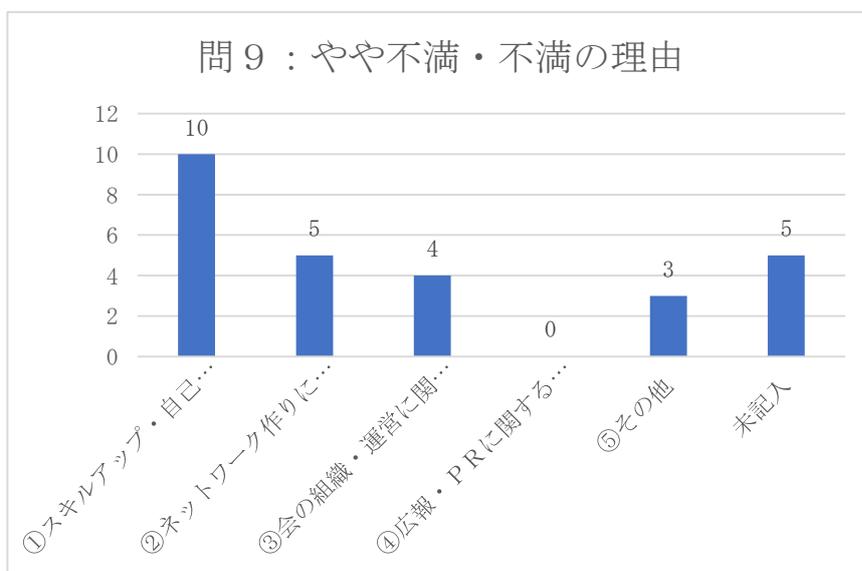
問9、入会後の満足度について、該当するものに○を付け、理由を記入してください。

満足	75
やや満足	121
どちらともいえない	173
やや不満	19
不満	8
無回答	5
計	401



■「やや不満」「不満」の理由 *その他については、参考資料に掲載

①スキルアップ・自己研鑽に関すること	10
②ネットワーク作りに関すること	5
③会の組織・運営に関すること	4
④広報・PRに関すること	0
⑤その他	3
未記入	5
計	27



①スキルアップ・自己研鑽に関すること（10）

- ・自分にとって興味のある研修会（内容）が比較的少ないため。
- ・他職種の社会福祉士会員の合同研修が少ない。
- ・研修が少ない。講義形式が多い。気軽に受けられるものがなく、都合も合わず、入会しても最近では広報誌のみの受け取りになっている。
- ・継続的にスキルアップできる研修がない。他職種の方々にも専門職として必要とされる社会福祉士を増やしてほしい。
- ・入会当初は研修会等にも参加していたが、仕事上求めるスキルが得られるような研修等ではなかった。情報も求めるようなものがない。
- ・興味のある研修があってもシフト調整ができなかったり、家庭（子ども）優先だったりすると行けないので私が全く社会福祉士会を活用できていないから。
- ・福岡県社会福祉士会の研修にはよく行きます。地域ケア会議の運営方法等、研修は充実していると思います。熊本でも様々な研修があればと思います。
- ・SW希望で入職しても介護職をしている現状。経験はなくても研修を受ければと思ったが、経験年数を要するものが多い。転職にもつなげられない印象を受けている。
- ・子供がいると研修等に参加できなくなった。会がどうこうということではなく、家庭の問題ですが。
- ・生涯研修制度変更後、研修のあり方がわからない。退会も検討している。

②ネットワーク作りに関すること（5）

- ・ネットワークづくりに活用できるかと思ったが、分野が広いことが逆にネットワークづくりをしにくい状況にしていると思う。
- ・入会したがメリットがあまり感じられなかった。ブロックの活動も初年度は積極的に参加したが、いつも同じメンバーでただの飲み会になっていたのが期待外れだった。
- ・自分と同業種（介護職）の方がほとんどいない。勤め先で関わりの少ない相談業務の方の話聞くことができるのは勉強になる。
- ・一部の人だけの会になっているように感じる。参加しづらい。
- ・仲間作りと自己研鑽

③会の組織・運営に関すること（4）

- ・入会のメリットが感じられない。
- ・メリットが感じられない。何に向かっているのか方向性がみえない。（総会などに参加したらみえるのか不明）
- ・一口に社会福祉士と言っても様々な職種があり日程調整が難しいのは重々承知いたしておりますが、土曜日の参加は大変困難です。
- ・仕事が忙しく受任していないが保険を毎年差し引かれるのに不満です。受任してから加入というのはできないのでしょうか。

④広報・PRに関すること（0）

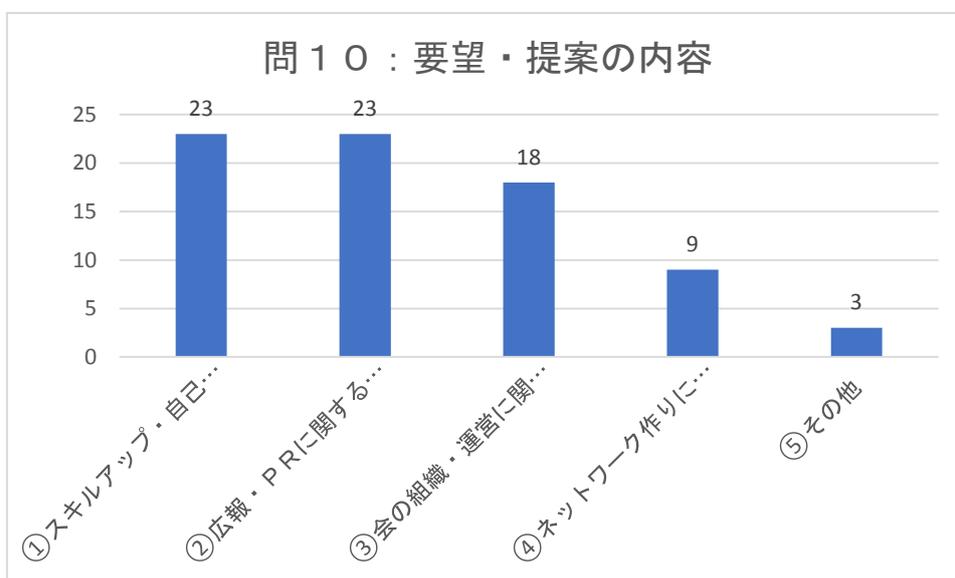
⑤その他（3）

- ・無職だと会の活動趣旨に沿わないような気がして参加しづらく、入会しているのが申し訳ない気がするため。年会費を納める時期になると毎年退会しようか悩みます。
- ・資格取得直後に地震にあい、そのまま、入会したものの新入会員のオリエンテーションも受けられないまま、今に至っている。
- ・転職をきっかけに、事務になった。

問10、今後の活動に向けて、要望や提案等を自由かつ具体的に記入してください。

■要望・提案の内容 *その他については、参考資料に掲載

①スキルアップ・自己研鑽に関すること	23
②広報・PRに関すること	23
③会の組織・運営に関すること	18
④ネットワーク作りに関すること	9
⑤その他	3
計	76



①スキルアップ・自己研鑽に関すること（23）

- ・地域福祉に関する研修の開催
- ・高齢障害者支援について
- ・医療、介護、福祉、共通のテーマで他職種と意見交換できる研修会などの企画をして頂くとありがたいです。

- ・他のブロック間の交流・研修等の支援の充実をお願いしたい。研修費・講師派遣等の支援。
- ・全体会や県社福士会主催の研修等を年一回でもいいので各ブロック内で開催するようにすれば、参加が多くなるのでは。
- ・研修活動の体系化をしてほしいです。行きたい研修が重なると残念です。
- ・なかなか参加できずに申し訳ないです。制度についての勉強会（改正のポイント等）をしてもらおうと助かります。
- ・ブランク社会福祉士の復職支援や独立支援（独立型の研修ではなく、どうすればよいかのセミナーなど）があるともっと良いかと思えます。
- ・基礎研修以降の研修を充実させてほしい。
- ・若手、業種等分けての勉強会など。
- ・入会していない社会福祉士も研修費を払ってでも参加したい内容の研修を増やしてほしい。それがあると入会希望者も増えて互いの自己研鑽につながると思えます。
- ・研修を充実させてください。
- ・研修会の日時が土曜日になることが多く、仕事が休みではないので、なかなか参加できません。日曜日だとありがたいです。
- ・会や研修へ参加できない人、福祉の現場で仕事に行詰まって悩んでいる人へ目を向けた取り組みも考えてもらえませんか。
- ・研修等が土曜の時、前月の前半までに分かる職場の休みが取りやすいです。ご検討よろしくをお願いいたします。
- ・クレーム対応の部分で法的にどこまで言っているのかわからず、モチベーションが下がることが多々あるので事業所としての適切な対応方法を勉強したいです
- ・優秀な基礎研卒業生も増えています。現場により近い方の講師活用やブロックの予算UPによるブロックでの活動UPを期待します。
- ・ネットを通じた学習機会などで自分の時間の都合よいときに学べるように出来たらよい
- ・研修が分からないので、もっとわかるようにしてほしい。自己責任と言われたらそこでおしまいが、伝える思いを感じない。退会も検討している。
- ・生涯研修制度はハードで仕事と家庭の両立は難しい。認定社会福祉士制度の目的・意義がいまひとつ納得いかない。上記ともにステップアップのハードルを何故上げるのか？入会していなくても、研修をうけていなくても頑張っておられる立派なSWはたくさんいる。実際仕事を目一杯やり家庭も大事にしていればなかなか研修にも参加できない。
- ・小さい子供がいるので、研修に参加したくてもなかなか参加できにくいこともあります。後ろの方でもいいので、子供と大人と一緒にスペースがあればありがたいなあと思いました。すみません。
- ・研修会等で託児をお願いできたり、小さい子どもも一緒に参加できる会場づくり雰囲気づくりができれば嬉しく思います。また、社会福祉士の求人情報など教えていただけたらありがたいです。
- ・後見活動について中心となる人がきちんと法律を理解しておくべきです。基本ラインをマニュアル化したりして下さい。研修も色んな人が行くべきです。一部の人に偏っていないか見直すべきです。私情を前面に出してくる人もいますが、公平に冷静にみるスキ

ルを身につけましょう。社福以外の分野の方の方がよく理解していることもあります。

②広報・PRに関すること（23）

- ・もう少し情報交換会や研修会開催の情報提供をしてもらえると嬉しく思います。
- ・研修等のスケジュールが早くわかるとありがたいです。
- ・総会のお知らせ等、もう少し早いと都合が付きやすい。研修、セミナー含めて年間計画があると参加しやすい。
- ・県士会のパンフレットがあれば、その役割を地域に広報することができます。「ばあとなあ」など求められていますが、ツールがありません。あると活用されると思います。
- ・活動内容が正直よくわからない。
- ・委員会活動の内容をわかりやすく伝える。
- ・会員サービス委員会の活動がよくわかりません。もう少しアピールを。
- ・未入会者に対しても、もっと入会することのメリットを発信していき、入会率の向上を目指してほしいです。
- ・これから実習や就職、転職を考えている学生さんや今は福祉業界とは違う分野で働いている方々向けの、ざっくばらんに社会福祉士とフリートーク、質問や相談できる機会が年に数回、県内数か所でできるとよいですね。高校や大学の福祉科さんへ出前、出張スタイルでもよいかなあと 생각합니다。
- ・調査や案内はメールでお願いしたい。（経費削減を含めて）
- ・医療・福祉・行政等の各機関に対して活躍の具体的な提案等を行ってほしい。
- ・まだ入会して数年なので、今後色々な活動が出来たらと思っていますが、自分にはハードルが高いです。各委員会の人には申し訳ないのですが、各委員会の活動を周知していただくと検討していく材料になるので、期待しています。昨年の震災の時はたくさんの支援をいただきありがとうございます。県士会、益城町に貢献していきたいと思っています。
- ・会員各々が、社会福祉士という資格をちゃんと考えて、「県士会、楽しいよ」とPRすることが大切だと思います。
- ・社会福祉士の仕事は高齢者分野が多いので、別の分野でこのような仕事（活動）を行っている方の事を知りたい。例えば、刑務所に社会福祉士がいる事は驚きでした。
- ・入会者が増えるような取り組みをどんどんしてほしいです。
- ・もっと入会し易い方法があれば会員が増える。合格者にもっとアピールする方法がないのか…しかし、その方法は今浮かびません。スミマセン。とにかくもっと会員が増えると良いと思います。
- ・社会福祉士有資格者21万人以上に対し、全国でも入会者数4万弱というのはあまりにも少なすぎます。「合格したら社士会入会」というアピールをもっとすべきかと思っています。また、入会者が委員会等へ入りやすくするために、どうすればいいんでしょうね。
- ・社会福祉士会の未入会者が多いようである。加入促進について検討も必要と思われる。（未入会者の分析等も含めて）
- ・同じ職場に社会福祉士がいても入会しておらず、他の職場では誰が社会福祉士で入会しているのかわからない。身近な所から仲間が作りやすいといいなと思います。

- ・職業としての地位向上を求めます。世間一般では「収入をとまなう資格」として認識されていないからです。
- ・社団法人であるから、もっと施設関係や居宅関係に積極的に働きかけ、意見を述べてほしい。各福祉分野に多数の先輩がおられます（行政や教育、施設長等）。それぞれの分野の集いを企画してみてもいい。
- ・基礎研修受講者が増える為のPR活動
- ・総会や研修案内を職場単位で（職員派遣の文章も含め）出してもらおうと参加者が増える可能性もあるのではと考えてみました。
- ・職種別に研修案内があったら良いなと思う。

③会の組織・運営に関すること（18）

- ・役員の方や各委員の方はそれぞれ頑張っておられると思いますが、各ブロック活動において活発になるともっと満足度が上がるのではないかと思います。
- ・熊本県独自の協会の活動（研修会など）がもっとできると面白いかなと思っています。いつもありがとうございます。
- ・委員会所属されている方を各ブロックから1名ずつ出せば良いと思う。特に研修の幅が広がると思う。
- ・以前総会も日曜日に開催されたこともありました。時々は今と違う曜日で開催を検討していただけると幸いです。
- ・日曜日の開催も取り入れてもらいたい。
- ・天草からも参加できる場所を検討してほしい。時には近い場所でも開催してほしい。
- ・熊本市より遠方にて出席難です。近隣ブロック研修会出席しています。ブロック間情報交換会は大切と思います。
- ・自分がどのブロックに所属しているのか、自宅住所でよるのか勤務先住所地になるのか、はっきり認識できておりませんので封書の宛名のところに所属ブロック名も書かれてあるとわかりやすいと思います。
- ・ブロック活動等、少しでもお手伝いしたいと思います何がどうお手伝いして良いかわかりません。メール等で作業位はできるため、指示して頂けると作成物等作成したいと思います。（参加は難しいかもしれませんが。）
- ・ブロック研修の参加人数を増やす必要。魅力ある会にする必要がある
- ・ブロックの編成が住所となっていますが、住所もしくは職場のどちらかで選べるようなシステムであってほしいと思います。
- ・会員数約800名いるので、委員会やブロック役員になるべく参加してもらえよう体制をつくれなかなあと思います。会員としての当事者意識を持ってもらいたい。同じような会員の方たちに役割が集中して負担を感じておられるのではないかと思います。
- ・新人の社会福祉士の方など会に入ってもらい、会やブロックの活性化につながればと思います。会の運営大変と思いますが、入会した会員さんが辞めないよう会の内容の充実宜しく願います。
- ・世代の変化をうけて、会運営も困難が予想されますが、昨今の方達は押しの一辺倒では、なかなか動き出しが難しいようです。小規模であっても現行並みの活動の存続があれば、

十分かと思えます。

- ・年会費が高いのではないかと。郵便等の経費をおさえて安くはないですか。
- ・入会率の低さは会費だと思います。入会を案内しても会費で断られる。入会のメリットを感じられるように運営して欲しい。また、運営や委員の方に感謝している面もあるが、偏りがあるようにも感じます。(様々な面で)
- ・休会という制度はないのでしょうか。受任できる状態になったら活動したいと思えます。
- ・会員がそれぞれの得意分野ややりたいことに参加しやすい場づくりや情報提供

④ネットワーク作りに関すること (9)

- ・名刺交換できる場をもっと増やしてほしい。もっとネットワークを広げたい。
- ・関連分野(教育・医療・司法・労働)との交流、情報交換
- ・ブロック間の交流が活発になればいいのにと。役員のみなさんや事務局の方と地方でも情報交換できればいいのにと。
- ・ブロック、委員会などすでにチーム・仲間ができており、新しい人間には参加しづらい。
- ・情報交換会などの懇親会は仲の良い方々で集まっており、新人には入りづらい雰囲気があるので、もっと新人にも入りやすい雰囲気を作る必要があるかと思えます。
- ・入会歴が浅い会員同士の交流も行いたい。5年未満等。
- ・福祉の分野では、他の様々な分野と関連して成り立つ分野だと思います。その意味からも、他の分野の方々と交流できる機会をこれまで以上につくって頂ければと思います。日頃、執行部及び事務局の皆様お世話ありがとうございます。
- ・飲みにケーションをぜひ続けて下さい。
- ・育児中のお母さん、社会福祉士として未経験の方を対象とした集まりみたいなのがあれば参加しやすいかなと思っています。

⑤その他 (3)

- ・総会出欠のハガキに委任状がありますが、住所・氏名記名上、印かんを押しているのをそのまま投函するのに抵抗があります。
- ・SW業務独占を目指して欲しい。熊本市の第7期はつらつプラン策定委員会に社会福祉士会は入っていない。ぜひ参加を目指して欲しい。
- ・何をどうすればいいのか、もっと具体的に教えてほしい。

Ⅲ、調査の考察

ニーズ等調査の結果から、問4以降を個別に考察したい。

問4の会主催の学会・総会・研修等（ブロック活動を除く）の参加状況については、ほとんど参加なしが49%であり、ほとんど参加の10%を大きく上まわる結果となった。ほとんど参加なしの理由は、仕事の都合が53%で1位、家庭の都合が38%で2位となり、1・2位で大部分を占める結果となった。これらのことから、会員の5割程度が、仕事や家庭の都合により、ほとんど参加なしの状況と考えられる。

問5のブロック主催の研修・懇親会等の参加状況については、ほとんど参加なしが55%であり、ほとんど参加の14%を大きく上まわる結果となった。ほとんど参加なしの理由は、仕事の都合が48%で1位、家庭の都合が38%で2位となり、1・2位で大部分を占める結果となった。これらのことから、会員の5割以上が、仕事や家庭の都合により、ほとんど参加なしの状況と考えられる。

問6の委員会の参加状況については、参加なしが57%であり、参加ありの22%を大きく上まわる結果となった。参加している委員会数は、1つが7割程度で、残りの3割程度は複数参加している。参加なしの理由は、仕事の都合が46%で1位、家庭の都合が33%で2位となり、1・2位で大部分を占める結果となった。これらのことから、会員の2割程度しか参加しておらず、会員の5割以上が、仕事や家庭の都合により、参加なしの状況と考えられる。

問4から問6までの不参加の理由は、ほとんど同様の結果であったが、その他の内容の記述からは違う傾向が見られた。問4については、遠距離等の理由が複数書かれ、熊本市を中心に研修等を実施しているため、郡部からは参加しにくい現状もわかった。そして、問5については、様々な理由が書かれ、特定の会員で構成され、参加者は少なく、知人もいない等の理由もあり、何らかの参加しづらさを感じている会員も少なからず存在することがわかった。また、問6については、委員会の活動自体や参加方法を知らないとの理由も多数みられ、知らないから参加できていない会員も多く存在することがわかった。

問7の研修・懇親会等の情報の入手経路については、郵便物が1位で、実に9割程度あがっており、2位とは大きな差があり、メールが2位、ホームページが3位という結果であった。これらのことから、会員の多くは、郵便物を中心に、メールやホームページからも補足的に情報を得ていると考えられる。

問8の入会目的については、スキルアップ・自己研鑽に関することが1位で、7割以上の会員があげ、ネットワーク作りに関することが2位で、4割以上の会員があげていた。その他は、1割程度で、情報収集や他者からの勧め等が複数回答であった。これらのことから、会員の多くは、スキルアップ・自己研鑽とネットワーク作りが主な入会目的ということができる。

問9の入会後の満足度については、満足とやや満足を合わせて49%、やや不満と不満を合わせて7%の結果となり、多くの会員が概ね満足しているということができる。満足とやや満足の理由の記述から、活動に参加することにより、スキルアップ・自己研鑽やネットワーク作りができていないと考えられる。そして、どちらともいえないが43%も存在したが、理由の記述から、活動に参加できていないため、判断ができなかったと考えられる。問4や問5の結果から、5割程度の会員が活動にほとんど参加できていない現状からも妥

当な数字といえよう。また、やや不満と不満は少ない結果であったが、理由の1位がスキルアップ・自己研鑽に関すること、2位がネットワーク作りに関する事で、入会目的に対する不満足な思いが記述され、3位は会の組織・運営に関する事であった。これらのことから、活動に参加している会員の多くは、入会目的が満たされ、概ね満足となっているが、一部は入会目的や会の組織・運営等に不満を持っているということができ、活動に参加していない会員は、判断できないため、どちらともいえないとなっていると考えられる。

問10の今後の活動に向けての要望や提案等については、スキルアップ・自己研鑽に関する事と、広報・PRに関する事が23件の同数で1位、会の組織・運営に関する事が18件の3位とほとんど変わらず、ネットワーク作りに関する事は9件の4位と多くはなかった。特徴としては、これまでほとんど記述が無かった広報・PRに関する事が、スキルアップ・自己研鑽に関する事と同数で1位ということである。スキルアップ・自己研鑽に関する事の内容では、研修の内容や方法に関する事が多く、広報・PRに関する事の内容では、研修等の早めの情報提供、委員会等の会の活動の広報・啓発、社会福祉士の資格自体の広報・啓発等、様々な内容であった。そして、会の組織・運営に関する事の内容では、参加しやすい仕組みについての要望や会への期待の内容が多く、ネットワーク作りに関する事の内容では、新人等が参加しやすい運営への要望や期待の内容が多かった。これらのことから、要望や提案等については、様々であるが、入会目的に比例して、研修に関する内容、方法、情報提供等のニーズが高く、会の活動に関する広報・啓発とともに参加しやすい工夫等も求められていると考えられる。

IV、まとめ（提言）

まず、ニーズ等調査の結果から、熊本県社会福祉士会の会員の平均像を考えてみたい。会員の多くは、スキルアップ・自己研鑽とネットワーク作りを目的に入会する。しかしながら、5割程度の会員が、仕事や家庭の都合により、活動にほとんど参加できていない現状であり、委員会活動には、2割程度の会員しか参加していない。満足度については、活動に参加している会員の多くは概ね満足しているが、一部は入会目的と関係して不満を持っている。要望や提案等については、様々であるが、研修に関係することが多い。

また、調査の選択肢等の記入方法を変更したことによって単純比較はできないが、ニーズ等調査（2012年度）と比較をしてみたい。参加率や要望や提案等は、大きな変化はないが、入会目的は、スキルアップ・自己研鑽に関することがネットワーク作りに関することを逆転し、研修に関するニーズがより強まっているということが出来る。要望や提案について、具体的に分析すると、研修に関係することは、分類した順位に関係なく、横断的に混在している。スキルアップ・自己研鑽に関することでは、研修の内容や方法等、広報・PRに関することでは、研修等の早めの情報提供、広報・啓発活動等、会の組織・運営に関することでは、研修等の参加しやすい仕組み作り等、ネットワーク作りに関することでは、研修等へ新人等が参加しやすい運営等があげられている。これらのことから、現在の会員のニーズは、研修を中心として様々なニーズに広がっているということが出来る。

次に、問10で分類した4つに分けて、熊本県社会福祉士会の今後のあり方を提言したい。

スキルアップ・自己研鑽に関することについては、研修の内容や方法にニーズがあることがわかった。会としては、通常の研修は、ブロックや委員会単位で行っているため、生涯研修制度の認証基準を考慮し、内容の充実を図る必要がある。特に、各ブロックにおいては、地域性や研修機会のニーズも考慮し、独立した運営による回数の増加も求められる。

広報・PRに関することについては、研修等の早めの情報提供とともに会の活動や資格の広報・啓発にニーズがあることがわかった。会としては、ホームページ、広報誌、メール等を駆使した早めの情報提供と学会等の公益事業の実施等により積極的広報・啓発活動を行う必要がある。

会の組織・運営に関することについては、研修等の仕組みにニーズがあることがわかった。会としては、現在、生涯研修センターの設立準備中であり、設立により、ブロックや委員会主催の研修も含め、体系的な研修システムと運営体制の整備が重要である。

ネットワーク作りに関することについては、活動等へ参加しやすい運営へのニーズがあることがわかった。会としては、ブロックや委員会の分かりやすい活動の説明とともに、会員へのアプローチ方法と運営方法の工夫が必要である。

最後に、熊本県社会福祉士会は職能団体であり、会員は様々な分野の業務に従事しながら、活動を行っており、多くの会員の参加が何よりも望まれる。会員においては、まずは気楽に参加する気持ちが必要であり、主体的に研修や委員会活動等に参加することにより、ネットワークが広がり、入会のニーズも充たされることになる。そして、多くの会員の活動実践や学会での発表等の努力の積み重ねにより、社会福祉士の社会的地位も高まると考えられる。

なお、この「ニーズ等調査」の回収率は51.2%であり、一定の傾向を示すにとどまるのがこの報告書の限界である。

ウ. その他 ()

問6、委員会（広報委員会、研修委員会等）の参加について、該当するものに○を記入してください。

1. 参加あり→*1に○を付けた方は、所属委員会数を記入してください。()

2. 参加なし

↓

*2に○を付けた方は、該当する主な理由に○等を記入してください。

ア. 仕事の都合 イ. 家庭の都合

ウ. その他 ()

問7、研修・懇親会等の情報の主な入手方法について、該当するものに○等を記入してください。

1. 郵便物 2. メール 3. ホームページ 4. 他会員から

5. その他 ()

問8、入会目的について、該当する主なものに○等を記入してください。

1. ネットワーク作り 2. スキルアップ・自己研鑽

3. その他 ()

問9、入会後の満足度について、該当するものに○を付け、理由を記入してください。

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

*○を付けた理由を具体的に記入してください。

[]

問10、今後の活動に向けて、要望や提案等を自由かつ具体的に記入してください。

[]

***参考資料（問9・10の自由回答の残部）**

問9、入会後の満足度について、該当するものに○を付け、理由を記入してください。

■「満足」「やや満足」の理由

①スキルアップ・自己研鑽に関すること（54）

- ・各研修案内に興味深いものが多いので。
- ・研修会、情報収集の場があり、自分のペースに合わせて利用できている。
- ・年間を通しての研修、交流会（情報交換会等）充実していると思います。広報誌も充実していると思います。
- ・専門分野の研修は勉強になる。
- ・自己研鑽のため研修に参加し、知識として業務に役立てられるため。
- ・研修等企画頂いているのに、参加できず申し訳ありません。認定社福の研修は大変学習になり、基本の振り返りもできてよかったです。
- ・研修に参加できたり、たくさんの人と会うことができているから。
- ・社会福祉士会オリジナルの研修会に参加できるため。
- ・いろいろな活動や研修会のご案内をいただき、感謝しています。仕事の都合がつけば参加しています。
- ・研修内容は興味深く、参加すれば他の会員の方々とも情報交換できる。
- ・勉強させていただいているので。
- ・勉強できる環境がある。
- ・研修会や情報交換会等定期的に開催されており、研修テーマの内容も満足いくものとなっているから。
- ・研修に参加すればよい刺激を受けます。それ以上の有益性（知識・情報など）がイマイチ少ないところが残念でもあります。
- ・スキルアップのための研修に参加でき、更にネットワークも広がり幅広く情報収集できる。また、仕事の幅も広がった。
- ・専門性の高い研修内容に満足しています。また、委員会活動や研修会参加などを通して幅広い分野の方と知り合う事ができてよかったですと思います。
- ・ブロックの研修会など、会員は参加費なしで、貴重な内容を学べる機会が得られる。
- ・委員会で開催されます研修会等に参加させていただくことで見識を広めることができます。
- ・興味のある研修に参加でき、情報誌により近年のトピックスを収集できるから。
- ・社会福祉士としての知識やスキルなど社会情勢と共にさらに向上していける。
- ・研修参加によりスキルアップにつながる。
- ・活動していくことで、自己研鑽につながっている。
- ・スキルアップになり、得たネットワークが仕事をする上で大きな力になっている。
- ・仕事場以外の人たちからの刺激をうけられるから。
- ・仕事にとっても役に立ちました。
- ・社会福祉士としての質の向上につながっている。
- ・情報が得られる為。体系的な研修プログラムがあり、自己研鑽の場となるため。
- ・スキルアップやネットワーク作りにつながっている。私自身の問題でなかなか参加がで

きない研修や活動あるので、やや満足としました。

- ・自分なりにスキルアップが出来ていっていると思っているので。
- ・自分の参加の仕方次第で十分な活動ができ、資格が活かせると思うため。
- ・会の活動を通して自身の価値観、知識を広げる事ができているため、委員会など活動に従事している事で得られる達成感があります。
- ・活動の全てがスキルアップにつながっているように思います。
- ・とても勉強になります。人見知りで緊張します。
- ・自分の専門以外も学べるから。
- ・主にブロック研修に参加させてもらっています。興味のある内容で、ほとんど参加しています。講師の先生の話もとてもわかりやすく、また、研修時間もくたびれない程度のため、ストレスなく参加できています。
- ・研修の情報が入手しやすい。ネットワーク作りにも有効。ただ、年会費の負担が大きい。
- ・広い領域で活動する方々にロールモデルを学んでいます。
- ・仕事や家族の事情を優先せざるを得ないため、研修会参加が毎回でなく、なかなか自己研鑽に結びつかない。
- ・基礎研修の内容がよいので。
- ・現在基礎研修受講中であり、業務の振り返りにつながっているため。
- ・基礎研修を受けれる条件下にいたので、充分自分としては大満足しています。夫も社会福祉士ですが、なかなか仕事や他ボランティア的なものをしており、思うようにいかない感じがあります。
- ・認定社会福祉士、生涯研修、研修制度がよくわからない。
- ・研修を増やしてほしい。
- ・希望するような研修がない。
- ・もっと参加する機会が増えれば満足度もあがると思います。
- ・なかなか研修に参加できないため。
- ・研修会全ては参加できていませんが、入会して良かったと思います。仕事、家庭の事情もありますが、できるだけ参加したいと考えています。
- ・研修内容に興味を引かれないから。グループディスカッションやロールプレイ等も含めた、現場に即したものを期待します。
- ・研修会など参加が難しく、あまりメリットを感じない。
- ・今まで欠席が多かったので、感想を述べられません。
- ・ほとんど参加できていないため。障害福祉に関する情報も少ないと思われる。
- ・研修等参加できていないから。
- ・ネットワーク作りやスキルアップ等メリットがたくさんある一方、仕事や家庭に無理を生じることがある。
- ・子どもが小さく、仕事の折り合いもあり、現在参加できていないため。

②ネットワーク作りに関すること（４２）

- ・研修参加や社会福祉士同士のネットワークができる。
- ・ネットワーク作りに役にたっているから。今後も出来る限り研修や懇親会に参加したい。

- ・他ブロック、他職種の方とのネットワークが広がったから。
- ・ネットワーク作りやスキルアップという自分なりの目的は果たせているから。
- ・ネットワーク作りができたから。
- ・活動を通してネットワークづくりや自身のスキルアップにつながっています。
- ・様々な福祉関係で活躍されている人と話す機会が増え、知ることができたし、他業種との連携を考えるとネットワークづくりもできるので満足している。
- ・いろいろな分野の方と知り合い、自分の資質向上や業務を行うときネットワークづくりに役立っている。
- ・ネットワークの広がり、知識の習得
- ・ネットワークづくり、スキルアップ
- ・多職種の方々とのネットワークができて良いと思う。
- ・様々なネットワークができ、仕事の上でも役立つから。
- ・異業種の勉強、ネットワーク作りができるのがよい。
- ・ネットワークが広がり、活動できる仕事が増えた。
- ・ネットワークづくりに役立っています。しかし、研修会等に積極的に参加したいところですが、仕事の都合でなかなかできていないのが現状です。今後はもう少し参加していきたいと思います。
- ・仲間づくり、情報収集
- ・諸先輩と出会い、成長させてもらった。
- ・顔の見える関係づくりができているから。自己研鑽の機会が多いから。
- ・人脈作りもでき、自己の業務遂行に役立つ。
- ・熊本地震まではほとんど参加しない（勤務の都合のため）状態だった。災害支援をきっかけに参加し、多くの社福士との出会いがあった。
- ・社会福祉士を業として行くうえでとても役に立っし、連携した力はより高度な福祉サービスになる。
- ・まだ十分に県士会に入会しているメリットを生かしきれていないと思っていますが、自分よりも実力のある人とたくさん会うことができ満足です。
- ・会員同士や他職種との交流の機会が増え、仕事に役立っています。研修を通し、知識やスキルの向上につながっていると思います。
- ・交流や自身のスキルアップ、モチベーションの維持につながっている。
- ・入会して20年以上になります。ここ10年くらいは会主催の研修等に参加できずにいますが、ネットワーク、スキルアップいろいろな意味で自分の財産になりました。
- ・色々な方と出会い、その出会いが自分のスキルアップにつながっている。また、自分の望む委員会にも入れ満足している。
- ・スキルアップ、自己研鑽のために受講した研修でも多くの仲間、同志に恵まれるよききっかけとなったから。
- ・様々な年齢、業種の方々と交流でき、情報交換、研修への参加と有意義であるため。
- ・他の会員さんとの交流や様々な研修への参加ができたから。
- ・ブロック研修への参加等で、ネットワーク作りや自己研鑽ができているので。
- ・ブロック内でのネットワークができつつある。

- ・ブロックの方々とだいぶんネットワークが広がってきた。
- ・同じ資格を持つ方々が集まり、貴重な情報交換の場であるため。
- ・情報を得られる。
- ・異業種（職種）の方々との交流、情報交換ができています。
- ・研修等を通して他分野のかたがたと情報交換できる点
- ・委員会で色々な方と知り合え、又、色々な経験をさせて頂いているので。
- ・委員会活動参加や研修総会学会等で会員の方たちと出会い、情報交換する事で充実感を覚えるし、資格者として研鑽をつまなければならぬと意識できます。
- ・社会福祉士の方と知り合うことができ、色々教えてもらったりネットワーク出来たり、役に立っていると思います。会員でも、ブロックや委員会に所属しない限り、仲良くなるきっかけが少ない。
- ・ネットワークが広がりありがたいが、休日、夜の研修や会議が苦になることがある。
- ・あまりメリットがあるように感じないが、ネットワークづくりにはなると思う。
- ・ネットワークが拡がり共通の価値倫理をもついろいろな人との出会いが自己研鑽に繋がっている。家庭、仕事との両立が大変で疲労感を感じる。
- ・勉強会の方は満足しているのですが、なかなか仲間入りができない。

③広報・PRに関すること（17）

- ・現状の広報、公開でよい。
- ・社会福祉に関する情報が入手できる。
- ・新しい情報を得ることができる。
- ・情報を得られるから。
- ・情報収集
- ・自分の欲しい情報が手に入る。
- ・入会していることやしていないことでは情報量が異なるためです。
- ・ホームページの情報量の多さは非常に役立っています。研修等でもっと専門的な研修がほしいと思うことがあります。
- ・会の活動や運営についての状況がわかるため。
- ・研修会のお知らせや情報提供など役に立っています。
- ・知りたい情報の研修会で正確な情報が得られるので。
- ・広報誌、HPなどで情報提供をしてもらっている。
- ・研修の案内や情報（会報等）は送って頂いており満足しています。活動に参加できずすみません。仕事の休みが不定期（夜勤も有）のため。
- ・社福士会から様々な情報が送られてくるので、助かります。（研修や制度の情報など）ブロック会に所属する事でヨコの繋がりができる。
- ・機関誌で活動の様子を読ませていただいています。様々な活動があり勉強になります。5才と3才の子供をみてる人がおらず、中々参加できませんが、今後も入会継続したいと思いますのでよろしくお願い致します。
- ・現職を離れてはおりますが、参加することで社会福祉の現状などがわかり、また、自己研鑽の機会にもなると思う。

- ・日常があわただしく、研修会等に参加することがなかなかできない状況ですが、広報紙で様々な情報を知ることができありがたいと思います。

④会の組織・運営に関すること（2）

- ・運営面で一部の会員に負担がかかっている気がする。
- ・会創設当時は構成人数も少なく、自分たちがすべてを担っているということもあり、また若かったこともありそれなりの満足があったが（大変だったが）、今は組織が大きく、まかせている気持ち。

⑤その他（26）

- ・全てに行き届いている。
- ・満足
- ・目的を十分満たせていると感じているため。
- ・現在の仕事に、特に必要ないため。
- ・金土日が多い行事が重なり（仕事）優先
- ・メリット、デメリットがない。
- ・自分があまり参加できてないため。
- ・自分で活動しないから。
- ・福祉士会の活動に興味なくなった。できることなら退会したい。
- ・まだ役割が少ないため、自己効用感が少ない。

■「どちらともいえない」の理由

①スキルアップ・自己研鑽に関すること（47）

- ・研修会等が行われている事で、スキルアップもでき、同時に横のつながり、知り合いができたため。
- ・スキルアップし、それが仕事となっている。
- ・研修会に参加することで自分が所属する分野以外について学ぶことができる。
- ・基礎研修を受講しています。レポートは大変ですが、それ以上の学びがあり、満足しています。
- ・研修に参加したりして、学べる事と先輩方の活躍される様子などを伺うことができる。交流ができる。
- ・業務外での参加となるので負担が大きいですが、研修等の企画は歓迎できる。
- ・知識になるが、実務で役立つ研修など
- ・入会したばかりでよくわからないが基礎研修に参加させてもらい勉強不足に気づかされた。自身の業務の振り返りや気づきができる機会を与えてもらっていると思います。
- ・研修の案内が正確
- ・基礎研修は非常に良い学びの場になっている非会員より安く受講できる。しかし、その他は会費に対する費用対効果が実感できない。（自身の参画の仕方など活用も十分ではない事と自覚した上で。
- ・仕事上、特に生かせてないため。

- ・仕事の都合で研修会やイベントにも参加できていないのでよくわかりません。
- ・出席しようとは考えているが、週末に開催が多く、仕事が不定期勤務であるため研修になかなか出席できない。
- ・なかなか参加できずにいるため。職場での専門職への理解が乏しいため。
- ・仕事の都合で研修などに参加できていないため。
- ・仕事の都合（人員不足）で思うように休みが取れず、様々な研修に参加できていないため。急な勤務の変更もあり、自分の仕事だけでなく、他の職種の支援も行っており、参加が難しい場合が多いため。
- ・現在は仕事の都合であまり参加できませんが、これまでは様々な研修や委員会活動に参加させていただき勉強になっています。
- ・仕事の都合で殆ど研修参加が難しいため。
- ・個人的には自己研鑽目的に入会しましたが、なかなか研修会等にも参加できず、社会福祉士同士の知り合いも増やすことができず、日々色々な気持ちと葛藤しています。
- ・自分自身研修等に参加できていないため。ブロック研修等に参加できた時は有意義な時間になっています。
- ・会報で動きを知る事ができて自分なりに学習しているつもりだが研修会になかなか参加できない。参加できても回数が少なく仲間づくりまで発展させられない。
- ・活動や研修などにほとんど参加できておらず、満足度の判断難しい。
- ・自己での活動があまりできていないため。
- ・入会はしたものの、そのことを自分自身が活かせていないと感じています。子どもたちが大きくなったら休日を自分の自己研鑽のために使いたいです。
- ・最近自ら参加することが少なくなったため。
- ・初めのうちは全国大会や研修等参加していたものの、仕事の状況変化や自身の結婚等に伴い、環境の変化から参加が難しくなった。
- ・家族の都合等で研修会等に参加できていないため。
- ・遠方のため研修会に参加しにくい。
- ・現在、育児の都合により中々参加できないため。
- ・いまだ参加ないため。
- ・まだ研修や活動に参加できていないので。
- ・入会当初は参加する機会もありましたが、結婚・出産を経て子育て中の現在、研修等に参加できていません。子育てが落ち着いたらまた参加していきたいと思っています。
- ・研修会などに参加できていないため。
- ・研修参加があまりできていないため。
- ・セミナーに参加した時、予想とは異なったものがあつた。
- ・あまり参加できていないため。
- ・県主催の研修は熊本市内で行われていることが多く、参加が困難なことが多い。ブロック研修もあまり活発ではない。
- ・研修等に殆ど参加できていないため。
- ・入会したものの研修会等への参加が子育て中で難しいため。
- ・研修等に参加できていないため。

- ・まったく研修等に参加できていないので、満足していない。
- ・ほとんど参加できていないので。
- ・最初の頃は研修参加していたが、現在は家の都合でできない。
- ・障害児の通所施設を2か所経営しており、本来の社会福祉士の仕事ができず、会主催の研修にも出られていない。
- ・研修会場や時間帯など都合が合わない場合が多い。熊本市内や交通アクセスの良い場所に住んでいない。
- ・現在は家庭の都合でほぼ研修等は参加できていない。研修が土日や夜間にある事が多いので平日の昼間にあれば（難しい事とおもわれますが）いいと思う。
- ・今回こそと思って参加申込するのですが、ほとんど土日で子供の部活行事送迎などが入り、仕事関係のイベントが入ったりしてキャンセルする事が多いです。

②ネットワーク作りに関すること（21）

- ・ネットワーク作りとスキルアップ
- ・ネットワーク作りができ、仕事にも活かされています。
- ・ネットワークづくり等では満足しています。
- ・ネットワークの構築という意味では満足しているが、会議等がどうしても熊本市内であるため、郡部は難しいものがある。
- ・ネットワーク構築ができた。
- ・横のつながりができた。
- ・自分の仕事に活かすためのネットワークづくり、スキルアップの機会、情報がある。しかし、土曜日など業務上一番空けることができない曜日での開催が多く、参加できないことが多かった。
- ・経験豊富な方々に相談できること。
- ・ネットワーク作りやスキルアップを目的に入会していますが、仕事の都合でなかなか都合がつかず思うように研修や情報交換会に参加できていません。
- ・様々なネットワークが築けた点は満足している。「新しい福祉」などと言われるアカデミックな事や具体的な実践発表なども聞きたいものです。
- ・同職種とつながっている事に安心感がある。
- ・ブロックの研修では、業務上不可欠なネットワーク作りにつながっています。
- ・参加をしてネットワークを作りたいと考えています。
- ・ほとんど参加しておらず、役員、担当者に申し訳ない気持ちです。友人知人は数多く知り得ました。
- ・ネットワークが広がっていくが、直接仕事に生かされる人脈は殆どない。受けてみたい研修があまりない。
- ・研修にでて連絡先を交換してもすぐ疎遠となり、あまりメリットを感じない。先輩方とはとても近寄りがたい。
- ・分野的にその場でのつながりで終わってしまうので。
- ・メンバー間の横のつながりが薄いです。
- ・ネットワークづくりやスキルアップが目的だったが、だんだんと入会の意味がなくなっ

てきている。

- ・仕事をしている種別が、他の会員が少なく、あまり同種別の人と話せない。
- ・入会当初はネットワーク作りやスキルアップの為研修会に参加していましたが、研修制度の進め方がわかりづらい事や自分の知識不足で会員のかたとの会話ができないので足が遠のいてしまいました。
- ・交流会や研修会など様々な機会や情報を提供して頂いているのになかなか参加できずに申し訳なく思っています。もっと積極的に参加していきたいという気持ちはあります。

③会の組織・運営に関すること（6）

- ・これからの若い世代がやるべきこと。
- ・ニーズ、環境、実利のミスマッチ。
- ・頼りになる人が不在。誰に確認してよいのかわからない時がある。
- ・社会福祉士の地位向上に向けた成果が見えない。
- ・入会后、多忙のため会の活動についてほとんど把握できていないため。
- ・入会して20年を超えてしまいました。未整備などがめについてしまいます。本格的に基本ラインを整えること、人材の確保は必ずしないといけないし、立ち上げの時から取り組んできたことも、後から入会した人が知らなかったり、残念なことも割と多くある。ハードは整ってきましたが、ソフトの面のレベルが下がってきたと思います。付き合いにくい。

④広報・PRに関すること（6）

- ・非会員さんでは得られない情報が得られ、人脈ができる。
- ・定期的な情報提供があつて助かってます。
- ・会報等適切に郵送頂けているため。
- ・情報をいただき、現状を把握できるから。
- ・今回の熊本地震の活動などがリアルタイムで伝わってくるのが少なかったのが残念です。また、時々参加させて頂く研修会においても、講師の先生のお話が期待外れだったりもして、次回の参加を躊躇してしまうこともありました。
- ・家庭の都合でなかなか参加できないが、情報誌等で活動の様子など知る事ができ、ありがたい。

⑤その他（45）

- ・会員としてのメリットをあまり感じない。
- ・福祉の名の下、分野が広すぎて会としての焦点を見定めることが難しい。分野が関連していないと参加してもメリットを感じない。
- ・仕事の都合でなかなか参加できていけませんので、意見を言える立場ではないと思っています。すみません。
- ・自分で積極的に参加しないのが悪いと思う。また殆ど参加できてないので負い目もある。催しに参加したい気持ちはありますが、仕事で疲れて参加に至りません。退職後だったらと思います。

- ・積極的に活動してはいないが退会するほどでもない。可能な範囲で継続する予定。
- ・仕事に生かそうと思う反面、役職などに就くと仕事や私生活に影響が出そうなので参加に踏みきれない。
- ・仕事を理由に参加ができないのは理由にならないのですが、なかなか仕事が落ち着かず気持ちも時間も余裕がありません。このままではいけないとは思っています。
- ・様々な活動に参加しておらず、何とも回答できません。(進んで活動に参加できていない自分の姿勢が問題です)
- ・自分の分野すら(高齢者)まだ理解が深まっていないので、他分野の研修の理解が難しいところもある。
- ・実務経験がないため、満足度は高くない。委員会所属しているが、結婚後、出産し2人となると家を空けるのも厳しくなり、足が遠のいている。
- ・入会当初は何時も参加していたけど、社会福祉士としての業務をしていないので参加が減った。
- ・仕事が不規則なのでなかなか参加することができていないので
- ・仕事の多忙化により参加できずじまいのまま時間が過ぎてしまっている。
- ・社会福祉士として働いていないので、会での活動を十分に活かしてきていない(私個人の問題です)
- ・育児中でなかなか自分の思うように動けない。資格を取った後に妊娠、出産で仕事を辞めているので、社会福祉士としてまだ未経験。
- ・まだ分からない
- ・高齢になり負担になってきた。
- ・具体的にどちらともいえない。
- ・最近参加していないため。
- ・ほとんど会に参加できていないため。
- ・ほとんど参加ができていない。
- ・退職後、体調不良にて不参加が多くなった。
- ・事情により積極的に参加できていないため。
- ・なかなか参加できずよくわかりません。
- ・まだ間もない入会ですので。
- ・参加できていないので。

問10、今後の活動に向けて、要望や提案等を自由かつ具体的に記入してください。

■その他

①スキルアップ・自己研鑽に関すること(15)

- ・子育ての為、休日は参加できないが将来的には自らのスキルアップのため、参加したいと思っている。
- ・研修に参加したい。
- ・生涯研修制度を利用し、スキルアップにつなげたい。
- ・自己研鑽に励みたい。
- ・天草ブロックですが、圏域がとても広いので、多くの会員が集まるのはなかなか難しい

です。しかし、年5、6回は会合をやりたいです。

- ・所属している各ブロックの活動を充実させ、ブロック間の格差を縮めるよう努めたい
- ・なるべく会の行事に参加していきたいと思います。
- ・特に、今興味のあるものは、アンガーマネジメントです。ストレスをコントロールしながら、効率よく仕事をしたいものです。今後ともどうぞよろしくお願いします。役員や各委員をされている方々にいつも感謝しています。ありがとうございます。
- ・仕事のシフトが決まるのが早いので、参加が難しくなることが多い。
- ・後見人活動に参加したい。(資格を取って)
- ・今は基礎研修をうけることで精一杯です。認定社会福祉士目指しています。答々になっていなくてすみません。
- ・基礎研修を受けて自己研鑽していきたいと思います。
- ・今後は研修など参加していきたいと思います。
- ・CMをしているとどうしてもCMの研修重視になりがち。
- ・私は現在、社会福祉士の業務についておらず研修会等で情報や知識を得ている状況です。今後できるだけ研修会等に参加していきたいです。

②広報・PRに関すること(5)

- ・中々参加できないので申し訳ないのですが、情報をいただけるのはありがたいです。
- ・今後も社会福祉制度にかかる情報収集や提言に努めて頂きたいと思います。
- ・ぱあとなあ熊本の資料はありがたい。今後、今の仕事を辞めてから活かしていきたい。
- ・特になし。まずは会員として自身のアンテナをもう少し高くなる所から改めていきたい。
- ・今はあまり参加できませんがホームページはいつもみています。情報はこれからもお願いします。

③会の組織・運営に関すること(5)

- ・県士会の活動に参加するようになって、会員の意識・認識にはかなりの違いがあることがわかった。職場や家庭、地域で忙しい社福士が関心を持てるような研修や企画は本当に難しいと感じています。
- ・委員会の委員(実動できる)をどのように増やしていけばいいのか懸念している。
- ・役員の皆様に感謝します。
- ・各役員の皆様方、大変お忙しい中にご苦勞されながらのご尽力に敬服致しております。街中の運転に自信が持てなくなり、地域限定の活動しかできなくなりました。参加機会がめっきり少なくなってしまう、大変申し訳なく思っております。
- ・昼間～夕方はいいが(保育所に預けられる時は)夜の活動となると子育て中の者にはやや無理が生じると、実際その立場になってからわかった。

④ネットワーク作りに関すること(0)

⑤その他(27)

- ・私は、日本社会福祉士会の障がい者支援委員会の活動にかかわらせて頂いていますが、

もっと県士会に還元できればと思っていますが、現状基礎研修や、業務等でできていないのが現状です。申し訳ありません。今年度は、11月に施設従事者向けと管理者の虐待防止研修が企画されている状況です。

- ・何かお役にたてることが一緒にできればと思います。
- ・各委員会の方々にはお世話になり、ありがとうございます。
- ・活躍を期待しています。
- ・活動ができずに申し訳なく思っています。仕事・家庭・自己の体調等を考えると参加が難しいときが多いようです。会のいろんな活動を今後もよろしくおねがいます。
- ・子育てが落ち着いたら研修等の参加や自己研鑽を重ねていきたいと思います。
- ・出来るだけ今後は参加し、交流を深めることができればと思います。
- ・時間を見つけ、少しずつ活動にも参加できたらと思います。
- ・家庭が落ち着いたら参加してみたいと思うのですが。現時点では難しく、残念です。
- ・時間ができたら色々参加したいと思います。
- ・勤務先での仕事もしながら社会福祉士会の係などをされているとそれだけで大変だと思うので。
- ・入会当初、仕事や育児等で時間が作れず、基本的な研修に出られないでいたら、その後なんとなく出づらいつもりになり、現在に至っています。
- ・仕事が土日もあるため、できる範囲でと思い、参加させていただいております。
- ・SW業務をかつてしていましたが、現在は違う仕事をしており、社会福祉専門職としてのスキルアップを必要としていません。ただし、国家資格保持者の責務の一つとして考えて、当団体への加入は継続させていただいています。役員、現場で働く皆様の活躍を期待しつつ、今の状況を継続できればと思っています。
- ・今、しばらく積極的な参加はできませんが、このように便りがあり助けられています。
- ・会の運営・経営お疲れ様です。いつも何かお手伝いできることがあればと思っておりますが。
- ・もう少し会の活動に協力できればとは思いますが、動きがとれないのが現状です。
- ・いつもお世話になります。
- ・託児所があれば参加できるかもしれませんが、それも確定ではありませんので。子どもが大きくなってから参加していきたいと思います。
- ・今のところ要望、提案などありません。
- ・まず自らが様々な活動に積極的に参加しなくてはいけないと思っています。
- ・長く続けて理解を深めていきます。それから提案等が出来ると思っています。
- ・出席できるものは積極的に参加したいです。
- ・余裕が出来れば参加したいと思うが、めどが立たず、申し訳ない状況です。
- ・現在の活動等まだあまりくわしく知らないの、何も言えません。家庭が落ち着いたら、ぜひ積極的に参加させて頂きたいと思います。
- ・参加できるようつとめていきたいと思います。
- ・特にごさいません。殆ど参加できずに申し訳ありません。

*あとながき

まずは、「ニーズ等調査」に協力いただきました会員の方々に感謝申し上げます。

私たちの熊本県社会福祉士会は、1992年に結成され、新たに2014年に一般社団法人化し、会としてようやく25歳を過ぎた青年というところまで。会員数も826名（2018年2月1日現在）となり、年齢や職種も様々となり、同様に会員のニーズも様々になってきました。

また、この「ニーズ等調査」の結果は、今後の会の活動に活かしていきたいと考えております。ニーズ等への対応は、理事等役員の方では不十分ですので、会員の方々の参加と協力が何より必要です。

最後に、個人的には、すべての会員が何らかの活動に参加し、一人の会員が複数の役割を担わない「一人一役」を理想としています。会員の方々が、この「ニーズ等調査」に書かれた思いを基に、委員会やブロック等の活動に主体的に参加いただき、自身のニーズを満たしていただけたら幸いです。そして、会員の活動の努力と積み重ねにより、社会福祉士の社会的承認が高まることを願っています。

会員サービス委員会 担当理事 川上 賢蔵

報告書名	ニーズ等調査報告書（2017年度）
発行団体名	一般社団法人 熊本県社会福祉士会 会員サービス委員会
発行日	2018年2月1日
会長名	黒田 信子
担当者名	久保田 享治（委員長）
	本岩 春菜（副委員長）
	平田 幸穂（委員）
	満崎 真央（委員）
	川上 賢蔵（担当理事）

連絡先：一般社団法人 熊本県社会福祉士会 事務局

〒862-0910 熊本市東区健軍本町1-22 東部ハイツ105

T E L : 096-285-7761

F A X : 096-285-7762

e-mail : kumacsw@lime.plala.or.jp

http://kumacsw.com/